

令和2年度宮崎県野鳥生息状況調査

調査委託先：日本野鳥の会

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R2.11.14	R2.11.14	R2.11.13	R2.11.13	
生息（飛来）数	1,126	585	830	431	2,972
うちカモ類	967	547	399	343	2,256
うち猛禽類	11	4	1	4	20
概要	<ul style="list-style-type: none"> 一ツ瀬川は、前年度同時期と比較して同程度だった。 巨田池は、前年度同時期と比較して200羽程度多かった。 大淀川は、前年度同時期と比較して1,500羽程度少なかった。 五ヶ瀬川は、前年度同時期と比較して同程度だった。 調査地全体で見ると、前年度同時期よりも3割程度少なかった。今後、渡り鳥の数は増えると思われる。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R2.11.29	R2.11.27	R2.11.27	R2.11.27	
生息（飛来）数	1,122	1,021	1,104	490	3,737
うちカモ類	426	995	1,036	358	2,815
うち猛禽類	18	1	1	4	24
概要	<ul style="list-style-type: none"> 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して同程度であり、今年度前回調査と比較しても同程度だった。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して200羽程度増えており、今年度前回調査と比較しておよそ2倍に増えていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,000羽程度少なく、今年度前回調査と比較して300羽程度増加した。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して同程度であり、今年度前回調査と比較しても同程度だった。 調査地全体の全飛来数で見ると、前年度同時期と比較して2,500羽程度少なく、今年度前回調査と比較して800羽程度増加した。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R2.12.11	R2.12.11	R2.12.11	R2.12.11	
生息（飛来）数	742	1,361	822	485	3,410
うちカモ類	650	1,311	750	317	3,028
うち猛禽類	3	3	2	1	9
概要	<ul style="list-style-type: none"> 巨田池を除く調査箇所において、前年度同時期及び今年度前回調査と比較して、飛来数が少なかった。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2分の1程度であり、今年度前回調査と比較して400羽程度少なかった。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して250羽程度増えており、今年度前回調査と比較して300羽程度増えていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,000羽程度少なく、今年度前回調査と比較して300羽程度少なかった。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して約250羽少なく、今年度前回調査と比較して同程度だった。 カモ類の飛来数合計を見ると、今年度前回調査と比較して200羽程度増えているが、昨年度同時期と比較すると約2,500羽少ない。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R2.12.27	R2.12.25	R2.12.26	R2.12.25	
生息（飛来）数	1,435	1,467	1,362	608	4,872
うちカモ類	1,244	1,422	983	341	3,990
うち猛禽類	10	4	1	4	19
概要	<ul style="list-style-type: none"> 全ての調査箇所において、前回調査と比較して飛来数が多かった。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2分の1程度であったが、今年度前回調査と比較すると700羽程度増えていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して7割弱だが、今年度前回調査と比較して100羽程度増えていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,300羽程度少なく、今年度前回調査と比較して500羽程度増えていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して約120羽少なく、今年度前回調査と比較して約120羽増えていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、今年度前回調査と比較して900羽程度増えているが、前年度同時期と比較すると約4,800羽少ない。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.1.16	R3.1.15	R3.1.16	R3.1.15	
生息（飛来）数	1,383	1,279	928	276	3,866
うちカモ類	1,209	1,193	916	147	3,465
うち猛禽類	7	4	0	2	13
概要	<ul style="list-style-type: none"> 全ての調査箇所において、前回調査と比較して飛来数が減少した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して260羽程度多く、今年度前回調査と比較すると50羽程度減っていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して1,100羽程度少なく、今年度前回調査と比較して200羽弱減っていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,700羽程度少なく、今年度前回調査と比較して430羽程度減っていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して600羽程度少なく、今年度前回調査と比較して330羽程度減っていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると4,100羽程度少なく、今年度前回調査と比較して500羽程度減っていた。 				

令和2年度宮崎県野鳥生息状況調査

調査委託先：日本野鳥の会

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.1.31	R3.1.29	R3.1.29	R3.1.29	
生息（飛来）数	1,779	981	893	278	3,931
うちカモ類	1,624	868	766	190	3,448
うち猛禽類	15	4	0	1	20
概要	<ul style="list-style-type: none"> 一ツ瀬川と五ヶ瀬川において、前回調査と比較して飛来数が増加し、巨田池と大淀川で減少した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して100羽程度少なく、今年度前回調査と比較すると400羽程度増えていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して700羽程度少なく、今年度前回調査と比較して300羽程度減っていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,160羽程度少なく、今年度前回調査と比較して35羽減っていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して450羽程度少なく、今年度前回調査と比較して2羽増えていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると3,500羽程度少なく、今年度前回調査と比較して20羽程度減っていた。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.2.14	R3.2.12	R3.2.15	R3.2.11	
生息（飛来）数	1,122	1,278	684	418	3,502
うちカモ類	1,020	1,091	650	180	2,941
うち猛禽類	10	6	1	5	22
概要	<ul style="list-style-type: none"> 巨田池と五ヶ瀬川において、前回調査と比較して飛来数が増加し、一ツ瀬川と大淀川で減少した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して320羽少なく、今年度前回調査と比較すると660羽程度減っていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して910羽程度少なく、今年度前回調査と比較して300羽程度増えていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,880羽程度少なく、今年度前回調査と比較して210羽程度減っていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して190羽程度少なく、今年度前回調査と比較して140羽増えていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると4,441羽少なく、今年度前回調査と比較して507羽程度減っていた。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.2.27	R3.2.27	R3.2.27	R3.2.27	
生息（飛来）数	995	1,207	731	314	3,247
うちカモ類	951	1,003	489	204	2,647
うち猛禽類	9	3	1	6	19
概要	<ul style="list-style-type: none"> 大淀川において、前回調査と比較して飛来数が増加し、その他の調査地で減少した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して181羽少なく、今年度前回調査と比較すると127羽減っていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して830羽少なく、今年度前回調査と比較して71羽減っていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して2,425羽少なく、今年度前回調査と比較して47羽増えていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して205羽少なく、今年度前回調査と比較して104羽減っていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると3,588羽少なく、今年度前回調査と比較して294羽減っていた。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.3.6	R3.3.5	R3.3.5	R3.3.6	
生息（飛来）数	1,313	1,153	484	238	3,188
うちカモ類	1,198	1,093	443	124	2,858
うち猛禽類	9	0	3	8	20
概要	<ul style="list-style-type: none"> 一ツ瀬川において、前回調査と比較して飛来数が増加し、その他の調査地で減少した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して694羽多く、今年度前回調査と比較すると318羽増えていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して910羽少なく、今年度前回調査と比較して54羽減っていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して1,599羽少なく、今年度前回調査と比較して247羽減っていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して251羽少なく、今年度前回調査と比較して76羽減っていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると1,996羽少なく、今年度前回調査と比較して211羽増えていた。 				

調査箇所	一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調査日	R3.3.13	R3.3.13	R3.3.13	R3.3.13	
生息（飛来）数	1,359	1,216	354	266	3,195
うちカモ類	1,245	1,143	317	182	2,887
うち猛禽類	4	1	0	4	9
概要	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に渡りを前にしたカモの動きが顕著に見られる。 大淀川において、前回調査と比較して飛来数が減少し、その他の調査地で増加した。 一ツ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して466羽多く、今年度前回調査と比較すると46羽増えていた。 巨田池の全飛来数は、前年度同時期と比較して27羽多く、今年度前回調査と比較して63羽増えていた。 大淀川の全飛来数は、前年度同時期と比較して1,891羽少なく、今年度前回調査と比較して130羽減っていた。 五ヶ瀬川の全飛来数は、前年度同時期と比較して114羽少なく、今年度前回調査と比較して28羽増えていた。 カモ類の飛来数合計を見ると、前年度同時期と比較すると1,458羽少なく、今年度前回調査と比較して29羽増えていた。 				